

神祇大副吉田兼見（1535～1601）の日記
長らく品切であった第1・第2を全面改訂、復刊！

【史料纂集古記録編 第171・172回配本】

か ね み き ょ う き

新訂
増補

兼見卿記

齋木一馬・染谷光廣 校訂 金子拓・遠藤珠紀 新訂増補版校訂

2014年5月20日刊行！

A5判・上製・函入・定価各冊（本体13,000円＋税）

- 第1** 元亀元年（1570）～天正9年（1581）276頁 ISBN978-4-8406-5171-4 C3321
第2 天正10年（1582）～同12年（1584）266頁 ISBN978-4-8406-5172-1 C3321

新訂増補と続刊の辞

本書は、続群書類従完成会より、齋木一馬氏・染谷光廣氏の校訂で刊行された。

第1は昭和46年に、第2は同51年に刊行され、同62年にそれぞれ重版がなされた。織豊期における重要な古記録のひとつとして続刊刊行が学界から強く要望されながら校訂者のご逝去などもあり、中絶したまま約40年を経過し重版からも25年以上が経過している。

この間、天理大学附属天理図書館に吉田兼見自筆にかかる『兼見卿記』原本12冊（文禄2年から慶長14年まで）が収蔵され、同館の岸本眞実氏により『ビブリア』に全文が紹介されたことにより、あらためて同記の重要性に対する認識が高まっている。

このたび、天理図書館所蔵本を含め『兼見卿記』（全6冊）の刊行を再開する運びとなった。続刊再開にあたり、既刊2冊についても品切れ状態が続き、入手困難な現状をふまえ、学界・研究機関の要望に応えるべく新訂増補版として新たに刊行することとする。

今回の改訂にあたり、近年の研究の進展を受け、傍注・標出を中心とする改訂を全面的におこない、需要に応ずることとした。

新訂補注などの修正箇所 第1 1,265箇所 第2 1,168箇所

八木書店

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-8

Tel:03-3291-2961 / Fax:03-3291-6300 pub@books-yagi.co.jp <http://www.books-yagi.co.jp>